

第12回理事会議事録

日時 平成23年3月15日(火) 13:30～14:30
場所 当法人会議室(議長:金子誠 会長、司会進行:松岡雄介 副会長)
出席者 金子誠、松岡雄介、西田光博、仲前友明、渡辺敏也、後藤元生、川原淳
藤甲子郎、西村象吾、野形修一 各理事
事務局)富崎正樹、三浦秀法

・審議事項

1. 東日本大震災に対する支援等について

金子会長から、今回の大震災に対する現状説明があった。

- (1) 九州地区でも支援しなくてはならないと三役同意を得て、九州連絡協議会と九州地区本部で、支援のために100万円拠出することにした。東北地区本部の白石専務からの要望で卓上コンロ100台、カセットボンベ600本、乾電池4万円相当、金額にして約50万円を用意し明日送ることにした。輸送手段も厳しい状況であるが、栃木県協会の松本会長が、取りまとめて現地へ運んで頂けるので、一旦、栃木まで送ることにした。
- (2) 全協は、職員が一部しか出勤できなくて、昨日、対策本部を開設されたが、機能できていない。現時点では、義援金の情報発信と省電力の提案がなされただけである。

当協会としては、次のことを決議した。

- (1) 義援金について
 - ・平成7年の阪神淡路大震災の時には、1会員あたり1万円の義援金を理事会承認のもと協会で取りまとめ送っている。今回も、それに準じて、1会員あたり1万円の義援金をすることにした。
 - ・義援金は、全協からのお願いに載って全協を通して行なうことにする。
 - ・今月中に、会員へ義援金のお願いの案内を出し、4月に会費引き落とし口座から引き落とすことにする。(口座引き落とし予定日:4月15日)
- (2) 物資支援・労務支援について
 - ・県および市へ物資支援の確認を行なったが、効率的でない。
 - ・現時点では、現地の受け入れ態勢ができていない。現地の受け入れ態勢ができるようになれば検討する。今後、適時情報を入れながら、時期を見て検討する。
- (3) 広報について
 - 4月号の広報誌に震災に対する我々の思いを掲載し、会員へ周知させる。

次回理事会は、4月25日(月)14時から当法人会議室にて開催予定。

以上で第12回理事会を終了したので、上記の議事の内容を明確にするため、本議事録を作成し、会長及び監事は以下に記名捺印をする。

平成23年3月15日

公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

会長 金子 誠

監事 高倉 郷

監事 草場 真哉